

名古屋市の取り組み

名古屋市では、市内を流れる境川の支川である準用河川鞍流瀬川の河川改修を実施するとともに、既存の農業ため池を改修して、大雨の時に雨水をため池にためることにより、下流地域の浸水被害軽減に努めてきました。また、市内の境川流域では土地区画整理事業や大規模な開発事業が実施されています。これらの事業者に対しては、開発に伴い増大する雨水の流出を抑制し、下流地域で被害が発生しないように防災調節地の設置を指導しています。



準用河川鞍流瀬川の改修状況



改修した地蔵池の状況

雨水の流出抑制をすることは、浸水被害を軽減するだけでなく、健全な水循環の形成、ヒートアイランドの防止にも役立ちます。名古屋市では、「名古屋市雨水流出抑制実施要綱」により、本市の設置・管理する施設では雨水流出抑制施設を設置することとし、また要綱に基づいて、市民の皆様への雨水流出抑制の普及啓発に努めています。

雨水流出抑制の普及啓発

「**雨水流出抑制**」とは、雨水を地中にしみ込ませたり、一時的に貯めたりすることをいいます。

水害から名古屋を守るために、名古屋市ではたくさんの雨水の貯留浸透施設を作っていますが、市民の皆様にも「雨水流出抑制」への協力をお願いしております。

そこで、雨水流出抑制施設を設置する際に活用していただくことを目的に、市域のどのあたりが雨水浸透に適しているかの目安を示した「**浸透適地マップ**」を作成するとともに、パンフレットを用いてPR活動を行っています。

雨水を浸透、または貯留させる施設の設置にご協力をお願いします。

パンフレット



なごやハザードマップ防災ガイドブック

名古屋市では、平成27年水防法改正による想定し得る最大規模の洪水、内水氾濫、高潮や地震、津波、ため池氾濫などすべての災害を掲載した新しいハザードマップと防災情報や日ごろからの備えなどを掲載した防災ガイドブックを一つの冊子にまとめた「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を令和4年6月に市公式ウェブサイトに掲載し、令和5年3月に全戸配布を予定しております。

ハザードマップは「命を守るための地図」です。災害から自分や大切な家族を守るため、日頃からご確認ください。

なごやハザードマップ防災ガイドブック



問い合わせ

(総合治水に関するお問い合わせ先)

名古屋市緑政土木局河川部河川計画課

電話：052-972-2893

E-mail: a2881@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

HP アドレス: <http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-4-12-0-0-0-0-0-0-0.html>

名古屋市上下水道局技術本部計画部下水道計画課

電話：052-972-3797

E-mail: gkeikaku@jogesuido.city.nagoya.lg.jp

HP アドレス: <http://www.water.city.nagoya.jp/category/saigaisonae/index.html>

(浸透適地マップに関するお問い合わせ先)

環境局地域環境対策部地域環境対策課

電話：052-972-2675

E-mail: a2675@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

HP アドレス: <https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000076892.html>

(ハザードマップに関するお問い合わせ先)

防災危機管理局危機管理企画室

電話：052-972-3523

E-mail: a3523@bosaikikikanri.city.nagoya.lg.jp

HP アドレス: <https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/405-5-23-0-0-0-0-0-0-0.html>